

(様式3)

生理・心理実験用調書

1	ロード名称	※1	
2	所在地	※1	
3	施設名	※1	
4	対照となる都市部実験候補地	実験地の名称	
		所在地	
5	実験時の宿泊施設候補	名称	※2
		所在地	
		個室数 (うちシャワー付)	※3
		宿泊料金 (1室当たり)	※4
6	宿泊施設からロードまで移動	交通手段	
		所要時間	
7	宿泊施設から都市域の実験地までの移動	交通手段	
		所要時間	
8	協力体制	供出可能な実験補助者数	※6
		ロードの占有等	※7
9	担当者名	※8	
10	被験者	募集する大学名	
		被験者(12名以上)確保の可能性、確保方法	
		被験者の集合予定地	
		大学からのアクセス	
11	希望する実験時期とその理由		

[注1] (様式3)は審査希望のセラピーロード毎に記入・提出して下さい。

[注2] 実際の生理実験等は、本調書の内容をもとに変更を依頼する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

[注3] 文字サイズが小さくならないように配慮しながら、A4サイズ1ページ以内で記入して下さい。

【記入にあたっての注意事項】

- ※1：(様式1)または(様式2-2)と同じ名称を記入して下さい。
- ※2：セラピーロードおよび都市部へのアクセスが同等となるような宿泊施設を使用します。
(あくまで実験を行う観点で適した宿泊施設をご記入下さい)
- ※3：ツインルームのシングル利用も含めてご記入下さい。(22室以上が好ましい)
- ※4：出来るだけ1泊2食付で1万円以内で、かつ天候等によって実験期間の変更があるため、キャンセル料が発生しない施設として下さい
- ※5：被験者及び実験スタッフ20名以上が入れ、生理・心理実験ができる会議室をご記入下さい。
- ※6：実験補助者数は、3～4日間の実験期間中、最低8名/日配置頂けるよう、お願い致します。
- ※7：セラピーロードでの実験にあたっては、観光客等の影響を避けるため実験時間中の歩道の占有を必要とする場合があります。
このような場合の占有の可否を記入して下さい。
- ※8：実験対象となるセラピーロード、対照となる都市部実験地、宿泊施設及び森林部・都市部待機場所、被験者の手配等をお願い致し